

「業務代行組合区画整理講習会2018」の開催報告

平成30年10月12日（金）、都市計画会館にて、業務代行方式の正しい理解と活用促進を図ることを目的に、「業務代行組合区画整理講習会2018」を開催しました。今年も多数のお申込みをいただきまして、申込期限前の9月上旬に受付を終了しました。



業務代行方式のご経験豊富な諸氏に講師を務めていただき、各々の立場から業務代行についてご講演をいただきました。講演後の質疑応答の時間では、講師4人が前に並び、様々な質問に対応しました。今回の受講者は行政の方が半数を占め、アンケートでは、「ディベロッパーがどういう地区に入っていくやすいのか、またその目的が分かった」等、大変参考になったという回答を多数いただきました。

◆ 講習会プログラム（※敬称略）

開会・挨拶	
1部	「業務代行方式の基礎知識」 （公財）区画整理促進機構 支援業務部長 鈴木 雅雄
2部	「組合土地区画整理事業と業務代行」 大和測量（株） 代表取締役社長 小又 啓撮
3部	事例紹介①「ハウスメーカーによる業務代行の事例」 大和ハウス工業（株） 東京都市開発部 開発管理グループ長 小林 義範
	事例紹介②「ゼネコンによる業務代行の事例」 清水建設（株）土木営業本部 営業部長 諸橋 良哉

本講習会は次年度も開催予定です。促進機構HPや月刊区画整理にてお知らせいたしますので、今回参加できなかった皆様も是非ご参加ください。

☆☆☆ 「直接施行に関する相談会」のお知らせ ☆☆☆

平成30年度「直接施行に関する相談会（第3回）」を以下の通り開催します。毎回締切前に定員となり根強い需要のある相談会ですので、お早めにお申込みください。詳細は、促進機構HP（<https://www.sokusin.or.jp/seminar/>）をご覧ください。

- 実施日：平成31年 2月14日（木）
- 場所：公益財団法人区画整理促進機構 会議室
- 相談料：無料
- 定員：4組（先着順）

☆☆☆ 平成30年度特別講演会のお知らせ ☆☆☆

平成30年度特別講演会として、ノースアジア大学経済学部教授 野口秀行先生にご講演いただきます。野口先生は、技術革新も含めて経済社会の動きに精通されており、近年大きな話題になっている「Society5.0」や「未来投資戦略」等を踏まえた未来のまちづくりに関してご講演をいただく予定です。皆様の業務の参考になれば幸いと考えておりますので、是非ご参加下さい。お申込みは、促進機構HP（<https://www.sokusin.or.jp/seminar/>）をご覧ください。

- 日 時 : 平成31年 1月22日（火）15:00～17:00（14:30受付開始）
- 場 所 : 都市計画会館 会議室 （千代田区紀尾井町3番32号）
- 参加費 : 無料
- 定 員 : 50組（先着順）
- CPD : 当講演会は都市計画CPDのプログラムに認定されています（2単位）



講師のプロフィール

1950年熊本県生まれ。74年九州大学経済学部卒業後、日本開発銀行（現・日本政策投資銀行）入行。本店地方開発企画担当副長、企画部次長、松山事務所所長などを経て、99年日本インテリジェントトラストに出向、常務取締役。03年日本政策投資銀行に戻り、地域政策研究センターの主任研究員。05年野口秀行事務所設立。ノースアジア大学特任教授。

現在、民間活力開発機構専門委員「まちづくりITS研究会」座長、大館市都市計画審議会委員長、UR都市機構専門委員、高松丸亀町タウンマネジメント委員会委員を務めるほか、当機構の評議員議長に就任いただいています。

「民間事業者研究会」の活動報告

◆平成30年度 第5回 幹事会

日時：平成30年10月10日（火）14:00～14:30

場所：促進機構会議室

内容：平成30年度意見交換会、講演会等について議論しました。

◆平成30年度 第6回 幹事会

日時：平成30年11月21日（火）14:00～14:30

場所：促進機構会議室

内容：平成30年度意見交換会、講演会、分科会の開催状況等について議論しました。

◇平成30年度 第2回 分科会

日時：平成30年10月10日（火）15:00～17:30

場所：促進機構会議室

内容：Future Scenario Mappingを開発した博報堂の根本 かおり氏と、UR都市機構東日本都市再生本部にて「30年後の年の未来を考察・発信する」をコンセプトとした社内有志活動を率い

ている森 和子氏をお招きし、インプットトーク（講演）をいただきました。

ゲスト(敬称略)	タイトル
株式会社博報堂 ブランド・イノベーションデザイン局 根本 かおり	博報堂の「未来の描き方」
独立行政法人都市再生機構 東日本都市再生本部 都心業務部 品川駅エリア計画課 担当課長 森 和子	博報堂の未来の描き方を使った URの取組紹介



↑ファシリテーターの阪井さん（左）とゲストの根本さん



↑ゲストの森さん



↑URでの未来年表の活用
※ゲストのプレゼン資料より



◇平成30年度 第3回 分科会

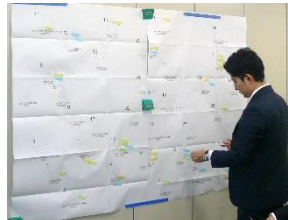
日時：平成30年11月21日（火）15：00～17：30

場所：促進機構会議室

内容：Future Scenario Mapping を使って

ワークショップを行いました。各々が興味のあるテーマに付箋を貼り、それをもとに「コントローラブル農

業」「AIと融合する脳」「巨大都市だらけの世界」の3つのグループに分かれ、未来の社会や暮らし、その未来の実現に必要な方策など幅広く議論しました。各グループの発表も盛り上がり、活発な意見交換ができました。



↑各グループの発表



「都市再構築・中心市街地活性化講習会2018」開催の報告



↑開催地挨拶
長野市加藤市長

講師、事務局等関係者含め、総勢 120 名を超え、おかげさまで大変盛況でした。



平成30年10月24日（水）・25日（木）に、都市再構築・中心市街地活性化支援協議会の講習会を、長野市にて開催しました。昨年度の神戸開催に続き、より多くの方々へ参加の機会を提供したいとの考えから、2年連続で地方開催といたしましたところ、定員を上回る84名の皆様に受講いただきました。

◆講習会プログラム（※敬称略）

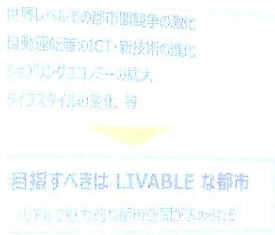
10月24日（1日目）

主催者挨拶	都市再構築・中心市街地活性化支援協議会 会長 矢島 隆
開催地挨拶	長野市長 加藤 久雄
基調講演	「コンパクトシティと地方都市再生の推進」 国土交通省 都市局 市街地整備課長 渡邊 浩司
講演	「八戸市の都市再構築と中心市街地の活性化」 八戸市長 小林 眞
事例紹介①	「長野市における民間主導によるまちなか空き店舗への開業及び定住の推進」 長野市 都市整備部 市街地整備局 市街地整備課 課長補佐 前田 伸一
事例紹介②	「JR福井駅周辺における交通結節機能の強化と官民連携のまちづくり」 福井市 都市戦略部 理事 桑原 雄二
事例紹介③	「官民協働のまちづくりによる中心市街地の再生」 株式会社 飯田まちづくりカンパニー 代表取締役専務 三石 秀樹

10月25日（2日目）希望者のみ

概要説明	「長野市の市街地再開発事業について」 長野市 都市整備部 市街地整備局 市街地整備課長 内藤 久雄 「権堂 B-1 地区市街地再開発事業について」 長野市 都市整備部 市街地整備局 市街地整備課 課長補佐 大日方 直毅
現地視察	ぱていお大門及び東町新小路界限 【現地視察ナビゲーター】 ナノグラフィカ 代表 増澤 珠美 株式会社まちづくり長野 常務取締役・タウンネージャー 越原 照夫

今回のテーマは「市民・企業共同による都市拠点形成と中心市街地活性化」と設定し、国土交通省都市局市街地整備課の渡邊課長から基調講演をいただきました。



↑ 国土交通省 市街地整備課 渡邊課長



また、立地適正化計画にいち早く取り組み、中心市街地活性化施策の見本市ともいえる青森県八戸市の小林市長から、熱のこもった講演をいただきました。



↑ 八戸市 小林市長

事例紹介では、開催地である長野市のリノベーションの取り組みや、交通結節点強化の市街地整備で注目を集める福井市の取り組み、まちづくり会社の代表格である株式会社飯田まちづくりカンパニーの取り組みを紹介しました。

【事例紹介の講師】



↑ 長野市市街地整備課 前田課長補佐



↑ 福井市都市戦略部 桑原理事



↑ (株)飯田まちづくりカンパニー 三石専務

講義の終了後には、講師や国土交通省や長野県、長野市、講習会受講者との交流会を開催し、50名強の皆様が参加されました。

2日目は希望者による現地視察会を開催しました。昨年の神戸開催から導入している現地視察会ですが、今年は46名の皆様にご参加いただきました。長野市市街地整備課から市街地再開発事業等の概要説明をいただいた後、1日目の事例紹介で講義のあった現地を実際に視察していただきました。リノベーションに携わっている方々のリアルな話が聞けたと、大変好評でした。



↑ 長野市市街地整備課による概要説明



↑ ナノグラフィカ増澤代表と前田課長補佐



↑ まちづくり長野越原タナメジャー（中央）



↑ 天候に恵まれ、解散後に長野の秋を満喫された方も

次回の「都市再構築・中心市街地活性化講習会2019」は、2019年10～11月に東京圏での開催を予定しています。開催日時・場所が決まり次第、促進機構HPや協議会構成団体のメールマガジン等にてお知らせいたします。

「区画整理と街づくりフォーラム2018」開催の報告

当機構が主催団体の一員を務めている「区画整理と街づくりフォーラム2018」が、平成30年11月12日（月）・13日（火）に、さいたま市のラフレさいたまにおいて開催されました。

前回の名古屋における初の地方開催に続き、今回も区画整理事業が盛んな埼玉県での開催となりました。約400名の方々に参加していただき、すべてのプログラムが盛況でした。

初日は、3つの分科会において招待論文を含め18編の論文が発表されました。さまざまな分野・立場の皆様が発表を行い、内容に加えプレゼンテーション力に優れた論文が優秀論文として選定されました。その後、交流会が行われました。

◆分科会の概要（※敬称略）

	第1分科会	第2分科会	第3分科会
テーマ	街づくりと地域・事業・人の連携 ～街の拠点形成・再構築とネットワークの強化～	まちづくり計画の実現に向けた面的整備事業等の活用	区画整理実施上の技術・工夫
招待論文			
タイトル	さいたま新都心のまちづくり（30年）	東京オリンピック・パラリンピック競技大会とその先の東京を支える臨海部の街づくり	区画整理と再開発の一体施行地区における換地設計の工夫～湊二丁目東地区の事例～
所属	前さいたま市都市計画審議会会長（元埼玉県職員）	東京都 都市整備局 市街地整備部 区画整理課 主任	独立行政法人都市再生機構 東日本都市再生本部 事業推進部 事業推進基盤調整課 課長
氏名	堀本 一夫	佐藤 裕隆	石倉 敬
優秀論文			
タイトル	東急多摩田園都市・次世代郊外まちづくり－官民連携による郊外住宅地再生－	震災復興事業におけるまちづくり計画実現に向けた区画整理事業等の活用	土地利用計画の実現に向けた換地手法
所属	東京急行電鉄株式会社 都市創造本部 開発事業部 次世代郊外まちづくり課	独立行政法人都市再生機構 宮城・福島震災復興支援本部 市街地整備部	株式会社オオバ 名古屋支店 まちづくり部 区画整理二課
氏名	泉 亜紀子	平林 義勝	小木曽 哲郎



↑ 第1分科会の様子



↓ 第2分科会の様子



↑ 第3分科会の様子

2日目は、開催地挨拶としてさいたま市清水勇人市長からご挨拶をいただいた後、国土交通省大臣官房の徳永幸久技術審議官（都市局担当）から、「コンパクトシティの実現による魅力的なまちづくり」と題した基調講演と、大阪府箕面市の倉田哲郎市長から、「北急延伸によるコンパクトなまちづくりと区画整理」と題して特別講演をいただきました。



↑さいたま市清水市長



↑箕面市倉田市長



↑国土交通省 大臣官房 徳永技術審議官

続いて、「街づくりと地域・事業・人の連携～街の拠点形成・再構築とネットワークの強化～」をテーマに、日本大学の岸井隆幸教授をコーディネーターとして、関西大学環境都市工学部の岡絵里子教授、(株)オガールの岡崎正信代表取締役、(株)フロントヤードの長谷川隆三代代表取締役（全国エリアマネジメントネットワーク事務局次長）をパネリストにお迎えし、パネルディスカッションを行いました。



↑左から岸井教授、岡教授、岡崎代表取締役、長谷川代表取締役



↑2日目の様子

埼玉県、さいたま市、（一財）さいたま市土地区画整理協会をはじめ、区画整理に関わる関係者の皆様に多大なご協力をいただき、盛会のうちに無事終了しました。次回は2020年に開催される予定です。皆様の参加をお待ちしております。

◆お問い合わせ先◆

公益財団法人区画整理促進機構

〒102-0084 東京都千代田区二番町 12-12 B.D.A. 二番町ビル 2階

電話：03-3230-4513 F A X：03-3230-4514

H P アドレス：<https://www.sokusin.or.jp>

E-mail：mail@sokusin.or.jp